

パウダーチョークと手作りマスク

皆さん、裁縫はしますか？

NHKで放送されていた、「ソーイング・ビー」(英BBCで放送された、裁縫バトル番組「ソーイング・ビー」の日本語版。イギリス全土から集められたアマチュアの裁縫自慢たちが腕を競い、厳しい審査を勝ち残ってチャンピオンの座を目指す。(NHK公式ホームページより)) を楽しく見ていました。

そのオープニングにちらっと映る洋裁チョーク。オープニングを見るたびに、これ欲しかったものだと思っていました。(実際は洋裁チョークではなくパウダーチョークが欲しかったのですが…)



パウダーチョークと洋裁チョークはどちらも布に線を引く道具です。洋裁チョークは三角形のチョークで角を削って使うものです。パウダーチョークはチョークが粉になっていて、布に押し当ててギアを転がすとチョークの粉末で線を引くことができます。布に線を引く道具は他にチャコペン等もあります。高校生のころ被服の先生が使っていたパウダーチョークが使いやすいそうで格好よく見えて以来、一度パウダーチョークを使ってみたいと思っていました。

ソーイング・ビーの最終回も近づく中、週末にやっと手芸用品店へ行きパウダーチョークを購入しました。せっかく購入したので使ってみたい、材料もあるし最近話題のマスクがちょうどいいと思い、マスクを作ることになりました。工程が多く面倒かもしれませんが、型紙のいないプリーツマスクにしようと、早速インターネットでプリーツマスクの作り方を検索して作り始めました。パウダーチョークの出番はすぐに来ます。プリーツマスクは直線しか引きませんがパウダーチョークはとても便利でした。チャコペンでは線を引くときに布が引っかかってしまうことがありますが、パウダーチョークにはそれがありませんでした。ですがパウダーチョークは粉なので生地によっては線がのらないこともあるため、チャコペンと併用するとよさそうです。

近頃は布マスク用の材料も品薄のようですが、いらなくなったハンカチ等で作ることもできます。当館にも

『かんたんかわいい！手作りマスク』

出版社：ブティック社 請求記号：S/O9/371

という本を置いています。

新型コロナウイルスの一刻も早い終息を願いながらマスクを手作りしてみるのもいいですね。



(マスクは手縫いで作った司書)